



# 弟子屈 ロータリークラブ Weekly Report

2012-2013 年度 ■RI 会長：田中 作次 ■RI 第 2500 地区ガバナー：櫻田 正弘  
■RI 第 2500 地区第 8 分区ガバナー補佐：小家山 勝  
(弟子屈 RC 理事) 会長：竹森英彦 会長エレクト：桐木茂雄 幹事：辻谷智之  
副会長：小澤慎司 会計：伊藤幸雄 職業奉仕：筒井庄一 社会奉仕：鈴木幸栄  
国際奉仕：木暮敏男 会場監督：小林寿男 直前会長：小林寿男

2012 年 9 月 19 日(水) 2012-2013 年度 第 11 回 通算 2761 回(夜間)



◆18:30 会長点鐘

◆ロータリーソング

「我らの生業」

◆会長報告 ◆幹事報告

◆今日のゲスト/ライラ参加者

◆ライラセミナー修了書伝達

◆委員会報告

◆本日のプログラム

◆19:00 閉会 ◆交流会

## 【会長報告】

町内の方に不幸があり今日の例会出席者がいつもより少ない。最近、救急車が多くて気になる、皆で健康管理に気をつけましょう。

ガバナー事務所よりガバナーノミニの候補の案内

## 【幹事報告】

10/6 日地区大会(北見市)の宿泊先の件。次週例会(移動)の確認。

9/28・旗の波街頭啓発運動(10:30～観光文化センター)への参加依頼

## 【池田親睦委員長】

今年の年末家族会を 11/23 日か 11/24 日に調整中、皆さんの都合をお知らせください。

## 【本日のプログラム】～ライラセミナー報告会

### ★弟子屈町役場～岡本雅史さん

この度、網走市にて開催のライラセミナーに参加して参りました。参加にあたり、ロータリークラブ様の推薦により貴重な研鑽の機会を頂きましたことを心よりお礼申し上げます。日常の業務から離れて、3日間の研修を通して同年代・異業種の方達と交流をすることで、自分自身を相手に知ってもらえるよう話したり、自分の意思を相手に伝えるためのコミュニケーション能力がとても重要であると改めて感じました。仕事においても相手とまた何度も会えるという保証は無く、かつ時間にも限りがあるのが普通である中、いかんにして自分の会社・仕事について覚えてもらうかとなったとき、対話ができる力を持っているかで大きく変わってくるのだと思いました。また、自ら考え率先して行動できることが大事なことであったと感じました。日本での企業生存率は10年後では6%、9割以上の会社がなくなっているとの統計結果があり、それだけ社会での競争が厳しい中、目的達成のための課題・改善策等を自ら考え、行動していける力が無ければ社会人として成長し続けていくことは難しいのだと思いました。

今回のライラセミナーを通して学んだことを忘れず、今後も自分の成長に繋げていけるよう努めていきたいと思ひます。

### ★ 釧路信用金庫弟子屈支店～田村裕さん

今回 LYLA に3日間参加させていただきました。研修は6人で1グループを作りステップ1～3の3段階で行われました。ステップ1では言葉や文字などのコミュニケーションツールの使用を禁止してさまざまな課題を行いました。このステップを通じて、普段のコミュニケーションにおける言葉の重要性、また、周りをよく観察し自分の役割を考え自ら行動することの大切さを学びました。ステップ2では小さな会社組織を作る課題で、ステップ1を活かし各々が上司や部下としての役割を果たすことを意識することができました。ステップ3では先人のサクセスストーリーを聞く課題と遺言状を書く課題を行い、話を聞く姿勢が内容の理解度に深く関ること、また、さまざまな人生観に触れることができました。3日間を通してコミュニケーションを円滑に行う技術・心構えを身に付けることができたと思います。今回このような機会をいただきましてありがとうございました。

## 【ニコニコ BOX 報告】

伊藤会員 妻の誕生日、きれいなお花が届きました。年に一度のプレゼント、大変喜んでいました、感謝致します。木暮会員ライラのお二人、お疲れさまでした、今後の仕事に役立ててください。



小澤社会奉仕委員



【例会出席報告】：(池田委員) 会員数 17 名 出席者数 10 名 免除者数 4 名 出席率 82.4%

★例会：毎週水曜日 12:30 分／ホテル摩周(弟子屈町湯の島) ★責任編集 弟子屈 RC 広報委員会 委員長：今井善昭 委員：木暮敏男・朝山雅之